

なぜいま、あらためて「新たな地域コミュニティ」なのか

果たして「制度」の力だけで、コミュニティの機能を補完できるのか...

狭義の公的セクターの相対的な政策水準の劣化、揺らぐ「公共概念」

多元化する価値観、多様なアクターの存在とその可能性、新たな公共空間の創造



都市自治体のこれからの役割とその未来

「固い制度」×創発性・偶発性、「あわい」や「余白のデザイン」の重要性

ゆるいつながりと社会的処方、問われる持続可能性

「ケア」を中心とした社会と新たなコミュニティ・ガバナンスへ